



赤磐

平成21年

3

月議会

市議会だより

No.16



も
く
じ

平成21年度当初予算	2P
3月議会のあらまし	3P
委員会のうごき	6P
9人の議員が一般質問	11P
第2期赤磐市議会議員・各委員会構成	16・17P

市議会の会議録がインターネットでも閲覧できます。ご利用ください。



<http://www.kaigiroku.net/kensaku/akaiwa/akaiwa.html>

(※赤磐市のホームページからもアクセスできます)

平成21年度は財政基盤強化型予算

一般会計当初予算167億297万円

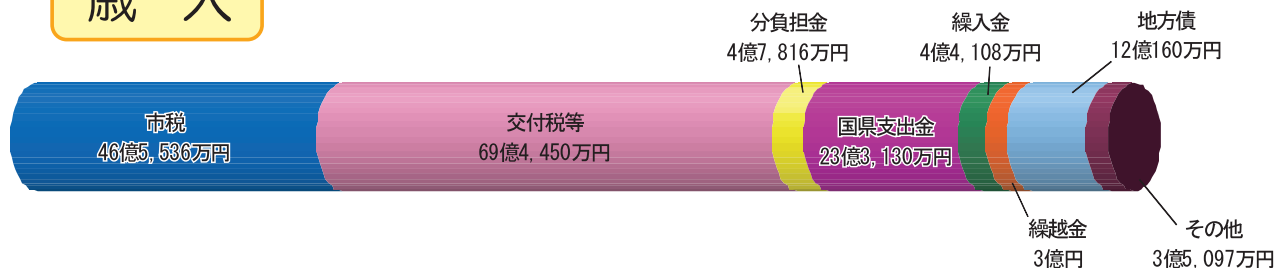
(対前年 △3億2,529万円)

平成21年度予算は、乳幼児医療費支給対象を小学校6年生まで拡大、都市計画のまちづくり推進プラン作成、広域ごみ処理施設組合分担金、市民バス路線の拡充、消防ポンプ車の購入、教育用パソコンの充実更新、学校施設の耐震補強事業など、「安全・安心な街づくり」を最優先とした編成となっている。

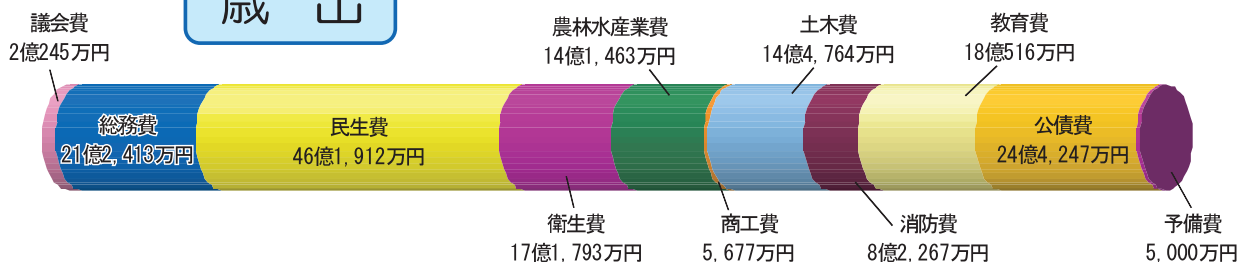
また、前年度に引き続き、将来の財源確保のため3億円の積み立てを行い、財政基盤を強化している。

今後も、より慎重かつ堅実な財政運営が求められる。

歳入



歳出



会計別予算規模

会 計 名	21年度	20年度	増 減
一 般 会 計	167億297万円	170億2,826万円	△3億2,529万円
特 別 会 計	110億2,724万円	116億3,633万円	△6億909万円
国 民 健 康 保 険	42億1,010万円	41億3,933万円	7,077万円
後 期 高 齢 者 医 療	4億323万円	4億3,941万円	△3,618万円
老 人 保 健	3,499万円	3億8,934万円	△3億5,435万円
介 護 保 険	32億50万円	30億7,763万円	1億2,287万円
簡 易 水 道	2億420万円	2億9,689万円	△9,269万円
下 水 道 事 業	28億6,130万円	32億597万円	△3億4,467万円
宅 地 等 開 発 事 業	4,290万円	4,325万円	△35万円
竜天オートキャンプ場	1,500万円	1,551万円	△51万円
田 原 用 水	0万円	357万円	△357万円
土 地 取 得	1,881万円	1,885万円	△4万円
財 産 区	3,621万円	658万円	2,963万円
公 営 企 業 会 計	19億8,454万円	21億4,628万円	△1億6,174万円
水 道 事 業	11億7,571万円	13億7,019万円	△1億9,448万円
赤磐市民病院事業	8億883万円	7億7,609万円	3,274万円
合 計	297億1,475万円	308億1,087万円	△10億9,612万円

3月議会の
あらまし

議案審議

3月定例会を、2月9日から2月27日まで、19日間の会期で開催した。
議案68件を可決した。
また、請願2件のうち1件を採択、1件を不採択とし、人事案件4件を審議した。

財政調整基金

日中一時支援
事業

21年度一般会計予算

20年度一般会計補正予算

生活保護費

問 負担金5774万9000円の減額理由は。

答 廃止が計23件で、内訳は死亡が6件、転出が6件、就労、年金受給による収入の増加が10件、施設入所が1件である。

不動産売却

問 なぜこの時期に売買があるのか、単価は妥当なのか。

答 20年4月に下水道が山陽浄化センターに切り替わったために下水道ボ

ンプを使用しなくなった。市道桃光園線改良工事に係る道路用地の代替地としての要望があり現在に至ったものである。

鑑定評価を行い、現況で更地にした場合の単価が1平方メートル当たり5万4400円で、総額が1268万円になる。ポンプ場の建物の撤去費用242万円を差し引いて1026万円で売却する予算である。

問 繰入金2億円の減額だが、住民サービスの低下につながらないのか。

答 各事業の確定や決算見込みにより、余剰となる一般財源のうちの2億円を減額するものである。住民サービスの低下にならないよう配慮していく。

敬老会助成

問 敬老会の目的にあった事業がなされているのか、成果はどうだったか。

答 地域で老人を敬う気持ちや醸成され、高齢者も生きがいを持って暮らすことができ、老人福祉の向上が図られたと考えている。

問 事業内容を説明せよ。また、利用状況はどうか。

答 日中一時支援事業とは、障害者自立支援法に基づいて市が行わなければならない地域生活支援事業である。障害者の家族の就労支援、日常介護の負担軽減、日中監護する人がいない障害者の見守り等の支援である。
利用状況は12月末で1047日、月平均116日で19年度実績より倍増している。

熊山駅前
周辺整備片上鉄道沿線
地域活性化
対策協議会

問 この業務委託料は概略設計のことではないかと思うが、内容説明を。

答 20年度で策定した基本計画を基に具体的に協議を進めていく中で、計画変更を生じた場合や、有利な財源確保を検討する上での基礎資料を作成するための業務委託料である。

本事業をより実効性のあるものとし、また開発に当たってはできるだけ有利な財源を確保して早急に取り組みたい。

問 負担金570万円について、どういう内容か。また、今後についてはどうか。

答 柵原病院前から片上駅までの間を日生運輸の運行する備前バスの経費を2市2町（備前市・赤磐市・和気町・美咲町）で構成する協議会で負担しているものである。
19年度からは3000万円を負担の限度として、地域住民の生活交通を確保しながら効率的運行を目指したい。

（次のページに続く）

電波遮へい事業 費等補助

問 この事業についての
内容説明を。

答 現在のアナログ放送
が23年7月24日で終了す
る。共聴施策のデジタル
改修が必要となり、移行
が円滑、確実となるよう
国が支援するものである。
共聴組合が申請主体と
なって補助金の交付申請
をする流れとなる。市内
の共聴組合に対し193
7万円を予定している。

防犯灯設置

問 どのような所へどう
設置するのか。

予算が少ないのではな
いか。

また、色についてはど
うか。

答 地域の要望により14
地区、18灯を予定してい
る。負担金、補助金及び
交付金でも10万円を予定
しており、必要最小限の
予算である。

防犯灯の色については、
それぞれの目的もあり、
今後の課題としたい。

地域振興費

問 交通安全の予算が少
ないが、常にワースト順
位が高い中、4万500
0人の交通安全が守れる
のか。

答 昨今の事情により、
全体の事業費は縮小の傾
向にある。

住民一人一人の安全意
識の高揚を啓発していく
ことで、ワースト返上が
できるものと信じている。

児童クラブ

問 委託料が前年より9
70万3000円増額と
なっている。

クラブ数は11と変わっ
ていないのに増額になっ
た理由は何か。

答 長期休暇中の平均開
設時間が、8時間を超え
る場合は1時間当たり年
額9万円加算となり、ま
た、障害児加算が倍増の
142万1000円にあ
る。

なったためである。

母子寡婦福祉会 補助

問 母子寡婦福祉会の内
容説明を。

答 現在会員は23人であ
る。毎月健康サロンの実
施や介護施設、工場の見
学などを行い、お互いの
交流と情報交換などを
行っている。

市民病院事業 会計負担金

問 病院の努力は分かる
が、診療所にして赤磐医
師会病院とタイアップす
るなど、方向転換して違
うことを考えて行かない
か。そのあたりをどう考
えるのか。

答 公立病院は民間で
きない不採算部分の業務
もあり、今後ともサービ
スの充実と経費削減に努
め経営改善を図りたい。
今後の見直し計画関連
については現在検討中
である。

和気・赤磐し尿 処理施設一部事 務組合負担金

問 赤磐市の負担は9割
と聞か、付属している
ミニゴルフ場も同じ負担
割合というのは良くない
と思うがどうか。

答 19年度の利用実績で
は3400人中972人
が赤磐市民であり、多く
利用されているが十分検
討する。

塵芥処理

問 焼却委託、保守点検
施設の維持管理までを同
じ施工業者がするのはな
ぜか。

答 全てについて、異
なった入札をした結果、
同じ業者が最低価格で落
札したためである。

中学校施設の 維持管理

問 施設維持管理工事費
の内容説明を。

答 吉井中学校の雨水排

水管の改修工事、高陽中
学校の下水接続工事、赤
坂中学校のトイレ洋式化
工事の260万7000
円である。

幼稚園の建設

問 幼稚園建設費の測量
設計委託料1198万5
000円の内容説明を。

答 幼児教育推進計画に
基づいて、山陽小学校区
の高月、高陽、西山の3
園の再編統合を検討して
いるが、再編統合をする
上での用地測量業務、地
質等の調査業務等である。

永瀬清子朗読会

問 委託料は毎年200
万円かけてのものが工
夫はないのか。

答 平成7年から文化活
動として続いており、本
年で14回目となる。

詩の公募、表彰、発表、
朗読会も予定している。
文化意識を高揚させる
大会を目指したい。

FOS少年団

問 活動補助金26万円の
内容説明を。

答 FOS少年団は、自
然体験活動を通じて友情
秩序、奉仕の精神を養い、
青少年の健全育成を図る
ことを目的としており、
予算の範囲内で補助を行
うものである。

植栽管理

問 山陽ふれあい公園の
植栽管理委託については、
芝などの管理がずさんで
はないかとの指摘を受け
ているが、どうか。

答 樹木の剪定、芝の刈
り込み、施肥、除草剤の
散布、かん水等を委託し
ているが、維持管理経費
の削減にも努めている。
現場管理については十
分行っていききたい。



人事案件

次のとおり適任、推薦しました。

人権擁護委員

羽原 健 (和田)
勝山 秀世 (可真上)
井上 和也 (黒本)
河本 昌慶 (周匝)

任期

平成21年7月1日～
平成24年6月30日

農業委員会委員

藤原 克己 (沼田)
藤原 孟浩 (小原)
武本 覚之 (奥吉原)
岡森 裕幸 (周匝)

任期

平成21年3月7日～
平成24年3月6日

反対討論

議第43号 市道の認定について

ごみ焼却施設建設は周辺地区への説明会が不十分であるのに、道路だけを進めて行くというやり方は認められないので反対である。

議第54号 平成21年度赤磐市一般会計予算

議第55号 平成21年度赤磐市国民健康保険

特別会計予算

議第58号 平成21年度赤磐市介護保険

特別会計予算

議第65号 平成21年度赤磐市水道事業会計予算

予算の一律カットは、将来の子供たちを立派に育て上げようという視点になっていない。市民の税金を最大限有効に使うとしない予算であり反対である。

賛成討論

議第68号 平和都市宣言について

何年も前から要望してきたことであり、この宣言は本当に意義がある。県内自治体の中では遅過ぎた感もあるが、この意義は非常に大切なので賛成である。

請願

請願第1号 桜が丘東一丁目小学校建設予定地貸付に関する請願書

【不採択】

【要旨】

小学校予定地をサッカーグラウンド用地として大学に貸付することは、地元住民の生活環境が壊れるので反対であり、白紙撤回するよう要望する。

【賛成討論】

地元住民を犠牲にして問題を解決してはならない。数の多少にかかわらず反対の声がある以上、これを無視して進めてはならないので賛成である。

請願第2号 天皇陛下御即位20年奉祝行事開催に関する請願

【採択】

【要旨】

天皇陛下の御即位20年を記念し、政府主催の奉祝行事とは別に、県を始め各市町村においても奉祝行事の開催や奉祝記帳所の設置を要望する。



総務 常任委員会

2月19日に総務常任委員会を行った。
議案10件、請願2件について審査した。

公の施設における指定管理者の指定の手続等に関する条例の一部改正

問 今回の改正でどう変わるのか。

答 今までは出資法人や公的団体以外は非公募での候補選定はできなかったが、施設の設置目的を効果的かつ効率的に達成することができると認められる場合は、その他団体を含めて非公募で候補選定ができるようにする。

**20年度
一般会計
補正予算**

不動産売却

問 財政が厳しい中で、

余剰の土地を希望される人には今後も積極的に売却していくのか。

答 普通財産については、今後もやっていきたい。

**21年度
一般会計予算**

税の徴収

問 現年課税分と滞納繰越分の収納率の見込みは。

答 個人市民税は調定額に対して現年課税分97・5パーセント、滞納繰越分15パーセント。法人市民税は現年課税分99パーセント、滞納繰越分30パーセント。固定資産税、軽自動車税は97・5パーセントを見込んでいる。

問 現年課税分と滞納繰越分の両方に未納がある場合、どちらを優先して

徴収するのか。

答 基本的には滞納繰越分の古いものから充当する。現年課税分はその年度に納めてもらい、その上で滞納繰越分も納めるよう話をしている。

熊山駅前周辺整備

問 熊山駅前

周辺整備の地元説明についてはどういう状況か。

答 19年度に基本構想を策定し、区長会、千駄地区にも説明した。20年10月に基本計画を発注し、現在策定中である。完成次第、関係者に説明する。

**デジタル放送
中継局**

問 デジタル放送の中継局の開局はいつごろか。

答 現時点の総務省の情報によれば、山陽局は8月頃、周匝局は10月頃に開局予定である。

県防災ヘリコプター

問 県防災ヘリコプターは、負担金を払ってまで導入しなければならないのか。

答 全国で防災ヘリが配備されていないのは岡山県を含む3県である。また、岡山市に消防ヘリ等はあるが年間利用が増えており、災害への対応が遅れてはならないので導入を決めた。

問 赤磐市で救急を要する時は県の防災ヘリを要請し、それがだめな場合は岡山市のヘリを要請するようになるのか。

答 運行形態について細かい部分の協議はできていないが、県の防災ヘリであるので、まず県に要請するようになる。

**21年度
土地取得
特別会計予算**

問 今年度もモリマシナリー(株)に払い下げを行うのか。

答 モリマシナリー(株)と協議し、21年度は3100平方メートルを買い



整備予定の熊山駅前周辺



導入予定の県防災ヘリコプター

取っていたと予定である。

厚生 常任委員会

2月20日に厚生常任委員会を行った。
議案25件について審査した。

乳幼児等医療費 給付に関する条 例の一部改正

問 完全無料にして欲しいという強い要望もあるが、市長の考えは。

答 財政状況や県の動向を見ながらではあるが、小学6年生まで無料にし、対象年齢も中学3年生まで引き上げていきたい。

20年度 一般会計 補正予算

焼却灰処分委託

問 焼却灰が減った理由として、市民が協力して燃やすごみを減らしてきた結果ではないかと思うが、きちんと評価していくべきではないか。



焼却処分される家庭ごみ

答 減量化の影響は出てきていると思われる。灰の量で評価するのではなく、家庭ごみの投入量で評価すべきであるので、年度終了後に正式な取りまとめをする。

敬老会助成

問 4月1日を基準日として会が開かれるまでに亡くなった人にも出すということだが、その取り扱い。

答 基準日以降に亡くなられる等で余った金額は事業を実施する区や自治会等で有効利用しているが、実績額が下回った場合はその実績額で補助決定をしている。

21年度 一般会計予算

行政事務連絡 業務委託

問 委託料の内訳については今後も同様の割合でいくのか。また、見直しはないのか。

答 地域に係る事業は増えており、今後コミュニティの推進を更にしていただくため、21年度は同様の割合にしている。以降については21年度に地域の人の意見を聞きながら検討していく。

生活保護

問 生活保護扶助費が減額になっているが、就労支援の実態はどうか。

答 就労支援については、

訪問の頻度や所得調査等、できるだけ本人の側に立った相談指導に取り組んでいる。

問 世間的に派遣切り等が騒がれているが、扶助費の中に2月に立ち上げた緊急雇用対策の関係予算は入っているのか。

答 21年度は130件分の保護費を計上しており、19件分増を見込んでいる。今のところ、雇止めによる生活保護の相談はない。

妊婦・乳児健診

問 妊婦・乳児一般健康診査費について、4月から14回実施するのか。

答 県が統一単価や検診内容を医師会と協議し、大枠が固まったため、3月中には要綱を改正して、4月1日から14回で実施したいと考えている。

21年度 国民健康保険 特別会計予算

問 その他繰越金や基金等も使って国保税の値下げはできないか。

答 基金を使いながら国保税を下げることは非常に厳しい状況である。

21年度 赤磐市民病院 事業会計予算

問 内科医を1名増員するということについての説明を。

答 1名増員により内科を2診として、患者の利便を図って行きたい。また、副院長と2人で内視鏡の充実も図れると考えている。



産業建設 常任委員会

2月23日に産業建設常任委員会を行った。
議案35件について審査した。

指定管理

問 下請共同作業所は指定管理料が無いので、組合に指定管理をさせずに使用者に直接貸付できないのか。

答 下請共同作業所については、周囲地区と仁堀地区に農村地域定住促進特別対策事業を利用し設置しており、補助金の適正化法により直接貸付することはできない。

市道の認定

問 可真下石蓮寺線について、広域ごみ処理施設の専用道路なのか。地元との話合いで市道の認定をするのか。認定をしてから地元と話をするのは順番が逆ではないか。



市道認定された可真下石蓮寺線

ての改善要望があった。

広域施設の進入路は美作岡山道からを県に要望しているが、トンネルがあり難しいので、無理な場合はこの道路が利用出来るのではないかとということである。広域施設で利用するようになれば地元にも説明会を行っていき

たい。

20年度 一般会計 補正予算

問 産業集積化事業で平成21年度に行うのは、計画作成事業の発注と地元の役員に概要説明を3月

に行うということか。

答 3月には総会などの時期なので説明を行いたい。

21年度 一般会計予算

農林業就業奨励金

問 農林業就業奨励金は何人分か。景気の状態を考えれば農林業の就業に対応するべきではないか。

答 就業奨励金は4人分で10万円ずつである。緊急経済・雇用対策は国の事業も4月から本格的に始まるようであるのでそちらのほうで対応を考えている。

防護柵

問 イノシシの防護柵への対応が市町村によって違っている。赤磐市は厳しいと聞いている。今後、対応をしてもらいたい。

答 赤磐市の防護柵の基準は県の補助と同じで3戸以上で延長200メートル



イノシシの防護柵

財産区

円があるが、それを含めて施設管理委託の一般競争入札にするため増額となっている。逆に光熱水費、医薬材料費が減額となっている。

問 改植については、スギ・ヒノキを別のものに変えることはできないのか。

トル以上である。各地区の要望をまとめ調整してやっていきたい。

21年度 特別会計予算

下水道事業

問 公共下水道費、管理費、施設管理委託料について、3717万6000円増額になっているが、理由は。

答 山陽浄化センター関係の施設管理委託料の中に、昨年度は市が直接支払っていた光熱水費、管理薬品費が約3000万

答 松を伐採してヒノキを植える予定である。市と森林総合研究所と協議をして事業量、年度を決めている。変更は難しいと考えているが、要望があるということで協議していく。

文教 常任委員会

2月18日に文教常任委員会を行った。
議案3件について審査した。

20年度 一般会計 補正予算

問 耐震診断が業者に
よってバラつかないのか。

答 業者については耐震
診断の研修を受けた1級
建築士による診断を行う
ことになっており、統一
的な基準に基づいて行っ
ているので、バラつきは
ない。入札によって金額
のバラつきはあるが、そ
れは耐震診断の構造計算
の棟数などにより金額の
多少が出るためである。

21年度 一般会計予算

体育施設の使用

問 体育施設の料金を統
一したと思うが、全体的

に使用や使用料収入が増
えているのか。

答 全体的には微増では
あるが使用は増えており、
収入も増えている。

図書館施設の使用

問 多目的ホールの使用

については、もう少し対
外的にもアピールしても
良いのではないかと。1年
が経過するのだからもつ
と積極的に動いても良い
のではないかと。そういつ
た計画はないのか。

答 従来の文学関係の講
座や子どものお話会、映



中央図書館多目的ホールで開催された「きらり☆しあたー」

画会等を予定しているが、
意見を参考にして今後検
討したい。

吉井中学校プール

問 プールの運用につい
て、今後はどうするのか。

答 このプールは一時的
な修繕工事では対応でき
ないため、吉井B&G海
洋センターのプールを現
在使用している。大規模
修繕はしない方向だが、
中学校のプール使用につ
いては、その利用が授業
に支障をきたすことが無
いように、教育委員会と
しても十分検討して今後
も取り組んでいく。

吉井郷土資料館

問 せっかく改修するの
であれば、もっと子ども
達に見てもらっても良い
のではないかと。一度無く

また、公の施設の見直
しの答申で、B&G海洋
センターは閉鎖の方向で
検討したらどうかとなっ
ており、関係者と十分協
議はするが、閉鎖の方向
へは持つて行かない。

問 保護者への説明はき
ちんとできているのか。

高月、高陽、西山 幼稚園の統廃合

答 高月、西山幼稚園に
ついては18年から保護者、
関係者の懇談を持って話
をしており、先般も今後
の幼稚園運営ということ
で保護者、関係者のご意
見を戴いている。

せば二度と作ることがで
きないものであり、もう
少し利用して行くべきで
はないのか。

桜が丘野球場

答 現在の学校の活用度
は低い状況であるが、今
後は積極的な活用が図ら
れるよう指導していく。

問 修繕はどうするのか。

答 グラウンド整備等を
計画しており、内野の土
を入れて整備をしていく。
また、外野の芝生等につ
いても整備をしていく予
定である。



改修される吉井郷土資料館

備前地域ごみ処理 広域化等調査 特別委員会

2月24日に備前地域ごみ処理広域化等調査特別委員会を行った。

議案2件について審査した。

20年度 一般会計 補正予算

問 なぜ減額補正になったのか。

答 当初予算の見込みの差があったためである。20年度備前地域ごみ処理広域化対策協議会決算見込みにより、協議会分担金と組合分担金の合計が1530万6000円となり、協議会分担金当初予算1915万2000円が384万6000円減額となった。

21年度 一般会計予算

事務委託料

問 委託料は他の一部事務組合と比べてどうか。

答 和気北部衛生施設組合については事務委託料25万円で計上しており、備前広域環境施設組合については、3市1町で構成していることから会議録のページ数も多くなるので70万6000円を計上した。会計事務委託料は、和気北部衛生施設組合は和気町の財務会計システムを使用し100万円、備前広域環境施設組

合は単独の財務会計システム使用で49万5000円、財務会計システム借上料が160万2000円必要となる。

職員派遣

問 職員派遣負担金の各市町の人数はどうか。

答 3市1町から1人ずつ派遣、赤磐市は事務局長も派遣で、赤磐市は2人となる。



3市1町から派遣された職員でスタートした事務局

問 将来もこの人数か。
答 今は施設建設のため、調査設計2カ年、本体工事3カ年、計5カ年の計画で進めており、その間は5人で、供用開始後の維持管理は今後協議し、職員もその段階で検討する。

環境影響評価

問 環境影響評価業務委託料の内容は。

答 県条例に伴う実施計画書を20年度策定中で、ごみ処理施設建設に対して大気、水質、騒音、振動、悪臭等の生活環境、動植物の自然環境に対する影響を調べるもので、2年間を計画している。

地元との調整

問 地元住民の要望はどこで聞くのか。

答 環境影響評価業務は地元住民の理解を得るということから地元説明会が義務付けられており、説明会の中で意見を聞き、影響評価に反映させることになっている。

み処理基本計画、地域計画が出来上がった段階で、地元へ説明したい。

20年5月7日に備前広域環境対策協議会の中で3市1町の全会一致で赤磐市石蓮寺地区に候補地が決まっている。その後地元調整は赤磐市に一任することから候補地が決まったことを石蓮寺、岡地区に報告すると共に、瀬戸内市錦海塩業跡地と石蓮寺地区の候補地の選定調査報告書で説明した。その中で地元の要望を今後調整する予定である。

問 地元説明会はしないのか。

答 区長を窓口に関係と連携をとりながらやっており、概要計画、ごみ処理基本計画並びに地域計画ができた段階で地元説明会を行う事を了解いただいている。

問 ごみ処理施設建設工事発注仕様書作成業務委託料が計上されており、地元への説明がないが、具体的にどうするのか。
答 まだ具体的な計画が出来上がっていない。20年度計画しているごみ処理基本計画並びに地域計画をふまえて21年度に基本設計、環境影響評価等を順次計画している。ご

一般質問



市の考えを問う

9人の議員が登壇し市の考えをたどしました。

一般質問のページは質問した議員本人の原稿に基づいています。

問

いつ実現するのか

赤磐警察署の誘致

答

署名活動など誘致に向け積極的に取り組む



佐藤武文議員

問 赤磐警察署の誘致は、全く前進せず要望は無視されている。市民一丸の署名、用地の確保等の対策をすべきである。

警察署の所在は、市民の安心につながる。消防業務に支障は許されない。県から将来の広域化計画が示されるまで待っているのか。今の消防署は耐震補強もなく安全安心とはいえない。早急に整備計画を示すべきである。

正崎橋交差点改良、五日市集会所、東窪田の信号機、県道五日市・町荊田地域の安全対策など何ら進展はなく要望が要望で終わっている。いつまでにやるのか。

答 赤磐警察署の移転は新たな進展はないが、市民の安全安心の確保へ、署名活動など積極的かつ

粘り強く誘致に取り組む。消防署の早期建設、消防の広域化の実現、赤磐市の地域状況を踏まえ、計画的に整備を進める。

正崎橋交差点改良は、早急に協議し推進する。信号機は、赤磐警察署へ要望済みである。歩道の整備は、再三の要望が実現を結ぶものと確信している。

小中一貫校の実現は

問 園児の適正人数はいくらで、

山陽小学校区の統合は、いつ実現するのか。高陽幼稚園は、安全安心なのか。将来小中一貫校の実現は考えられないのか。



高陽幼稚園

答 集団を構成する人数は、20人必要で確保するよう努めている。高月幼稚園を休園し、再編統合の具体案を機会に、高陽幼稚園の建て替えを検討している。小中一貫教育についても、教育環境整備審議会の審議により、学校教育の推進に努める。

表紙のひとこと

まさに「百花繚乱」

冬が過ぎ、急に暖かくなってきた4月上旬、桜や桃などの花々が一気に開花しました。

1年のうちで最も色鮮やかなこの季節。たくさんの人達が、咲き誇る花々を思い思いに観賞していました。

新しくなった市議会も、市に「幸せ」という花が咲き続けるよう、頑張っていきたいと思っています。

問

墓地建設の樹木葬や納骨堂を検討せよ

答

幅広い要望に応えるよう検討する



松田 勲議員

内、1区画の平方メートル当たりが14万円から15万円という調査結果である。建設プランは、墓地へのアクセスとして桜が丘西地内の通行を避け、県道町田熊山線から進入路を検討している。

桜が丘西地内からの景観や眺望を配慮したプランを検討していく。造成方法も1段方式と4段方式を比較検討し、1区画あたりの概算工事費を算出し、市場価格との比較により事業の妥当性を検討していく。検討結果についてはもう少し時間をいただきた。

式を比較検討し、1区画あたりの概算工事費を算出し、市場価格との比較により事業の妥当性を検討していく。検討結果についてはもう少し時間をいただきた。

問 墓地建設コンサルタントの検討結果はどうか。樹木葬や納骨堂の検討はしているのか。

答 コンサル報告書の内容は、公共墓地建設アンケートの再分析、墓地建設プランの有効性と可能性についてである。

将来人口予測から見て新たな墓地需要の増加が予想される。墓地の保有状況、購入予定のニーズとして時期はおおむね10年以内、距離は10キロ以内。

樹木葬や納



墓地公園イメージ(記事と直接の関係はありません)

骨堂形式の墓地利用についても議員提案のように、造成や区画割を工夫して記念樹を植えたり納骨堂など幅広い要望に応えることができるよう、前向きに検討を進めて行きたい。

問 墓地問題は旧山陽町時代の負の遺産である。この問題を円満解決する決意があるのか。

答 十分話し合いをしながら円満解決をしたい。

樹木葬や納骨堂についても十分ご意見を尊重して近代的墓地建設に向けて取り組みたい。

問

定額給付金についてどう思うか

答

効果は非常に大きい



松田 勲議員

非常に効果が大きい。早期に前向きに取り組んでいく決意である。

問 対象者は市内に何人で、全体としてどの位の予算になるか。

答 21年2月1日の基準日において、4万5300人で、世帯数は約1万6600世帯である。

市全体の給付額は約7億円を見込んでいる。

問 どのような形で渡していくのか。

答 申請書類を送付し、振込口座等を記入して返送してもらう。

審査を行った後、指定の口座へ振り込みを行う。預金口座がない人は、市の窓口で現金支給を行う。

市長は、定額給付金についてどう思うのか。

答 景気回復のために市民生活の支援となり、また、地域経済対策にも寄与するということから、

プレミアム付き商品券



本庁に設置された相談受付窓口

問 地元限定の商品券を考えている市町村があるが、市として何か策があるのか。

市内の商店をはじめとする中小零細企業にとっては、景気回復のきっかけとなる。

他市の状況と現場の職員のアイデアや、また若い人たちの意見を積極的に聞き、前向きな取り組みで早急な対応をしていくべきではないか。

答 商工会のプレミアム付き商品券は、経済効果があるということは分かっている。

商工会に十分協力を要請して取り組んでいきたい。

問

不況に対する
対策はあるか

答

国の施策の適切な実践、
緊急対策本部の設置



森 重信議員

問 国・県の施策の適切な実行・実現はもとよりであるが、市として実態を把握され、独自の施策はあるのか。

答 国の2次補正において、生活対策及び生活防衛のための緊急対策に基づいた緊急雇用創出事業交付金及びふるさと雇用再生対策特別交付金が創設されるが、これは離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者に対する救済措置で、基金が創設され21年

度から3年間交付される。市においても緊急経済・雇用対策本部を設置したところである。

また、国の地域活性化・生活対策臨時交付金が計画されており、一部を基金に積み立てて21年度中に実施する地方単独事業へ活用できる。

更に、21年度、22年度において地域雇用創出推進費が交付予定であり、市民の暮らしと安心につながる事業に取り組む。市民生活の安全と森林資源の保全などを図るため、市道等の支障木管理や公園の草刈り等はシルバー人材センターへ委託する。

また、一人暮らしの在宅高齢者の把握と支援事業を新たに行うため、社会福祉協議会への調査員等配置の委託



担当課（産業振興課）窓口

事業を行う。

また、離職者の希望により就農を志す人から相談があれば、関係機関と協議しながら就農支援を行っていく。

問 地場産業の活性化は、経済の循環を促すうえからも重要である。不況克服のため地元業者への発注に配慮してもらいたいがどうか。

答 地元企業の受注機会を図り、価格競争性を高めることを念頭に推進してきた。

経済、雇用対策あるいは地場産業育成の観点から、可能な限り市内業者のみに入札参加機会を配慮した工事発注をしたい。

問 環太平洋大学にサッカー場として貸し付けることに反対の請願が出されているが、地元住民の静かに暮らしたいという願いを踏みつけて、民間大学の要求を叶えてやるのか。

答 この地を終の棲家として選んだ住民に対して感謝こそすれ、このような市の態度は許せない。他の所を探すようになぜ言えないのか。

答 大学側も市もごり押しはしない。住民の環境が変わるので、意見を聞いてその都度計画図面を修正し、極力理解を得た中で実行に移したいと協議してきた。

この件については、担当委員会委員全員の統

答

問

反対の声を無視して
サッカー場として貸すのか

市として肅々と計画を
進めて行きたい



貸付予定の土地（桜が丘東1丁目）

一見解となつていゝので、肅々と進めたい。

問 子育てに大変な、若いお母さんたちの不安解消には、いつでも病院に連れて行ける環境づくりが必要だ。次の3点を問う。

① 6年生まで無料化した



川澄章子議員

ときの17年度比での試算。

② 1年生から3年生までの所得制限の対象者数。

③ 19年度と20年度現在までの1年生から3年生までの実績。

答

① 約8000万円の増額となる。

② 総数1231人。低Iは49人。低IIは156人。

③ 19年度2077件で20万9080円、20年度は1月現在164件で14万5686円。

分別のノウハウを
熊山・吉井地域に
も始めてはどうか

問 ごみ減量は進んでいるか。多分別のやり方を熊山・吉井地域にも始めてもらいたいがどうか。

答 減量は進んでいる。分別は検討中である。

市として雇用の悪化に対する対策を

対応可能な経済・雇用対策に取り組む



福木京子議員

が連携して取り組んでいる。

国保税の引き下げを

問 国保税の負担がもう限界にきている。

国に補助率の引き上げを要請すると共に、市は

問 雇用の悪化に対して1月16日に緊急の申し入れを行った。

実態の正確な調査、関係企業への要請、雇用・暮らし対策室の設置、中小零細企業に対する施策、特別措置を国に要請することなどやってもらいたいがどうか。

答 2月2日に緊急経済・雇用対策本部を設置した。

国・県の動向を見ながら対応可能な経済・雇用対策について、関係部署

福祉タクシーなどの充実を

問 福祉タクシーや配食サービスを受けるには所得制限があるので、充実のために所得制限を緩和すべきだがどうか。

答 この事業は、利用者の要望に応え充実を図っている。市の財政状況や他の事業との公平性から所得制限の緩和は考えていない。



行財政改革審議会の提言に対する取り組みは

施設ごとの具体的検討を担当課の重点課題に



下村 脩議員

る。財源確保のためには、既存事業を見直し歳出の徹底した削減が必要である。

実施に向けた具体的検討を、施設管理担当課に指示し、重点課題として取り組むよう命じた。

一斉実施は現実的ではなく、準備が整ったものから実施する。

市独自の農業振興政策について

問 市の農業政策は独自のものが少なく、農業振興に力を入れている姿勢が見えないがどうか。

答 うまい米と果物の産地であり、黒大豆、キユウリ、ナス、エンダイブ、黄ニラなどの産地である。各種補助事業を導

問 公の施設について容赦なく厳しい具体的な方向性が示された。民営化、指定管理、地元移譲、その受け手がなければ閉鎖となる。

なぜそのような方向にと、理解しがたい件もある。

提言の推進にどのような取り組みをするのか。

答 27年度から、地方交付税は大幅に減額される。住民ニーズに対応した新規事業も必要であ



桃の花粉づけ作業のようす

入し、産地条件の質と量の向上を図っている。

農業の担い手対策として、認定農業者や農業後継者の育成と集落営農組織の育成を推進している。

生産基盤では、ほ場整備や池・農道など生産条件の整備を行っている。

問 若者が職業としてやっていこうと思うような目標を上げ、それに向かった特別な政策は考えられないか。

答 農協や普及センターとも連携をとりながら、生産対策協議会もあり、アドバイザーや意見を聞きながら農業振興を図りたい。

問

「派遣切り」された
市民への対応は

答

相談業務を
実施している



藤田圭右 議員

問 年末から年明けにかけて、テレビ、新聞のトップニュースとして扱った年越し派遣村の活動は、職を失えば滑り台から落ち込むがごとく、ネットカフェ暮らしや路上生活へ追い込まれかねない、日本社会におけるセーフティネットの脆弱さを見事なまでに可視化した。

厚生労働省、東京都の施策は、一時的宿泊場所の提供、臨時的ハローワークの開設、生活保護の特別措置扱い、一部自治体に臨時職員の雇用などに取り組んでいる。

答 市として対応可能な経済・雇用対策として、関係部署が連携して取り組むことが必要であると

そこで3点の質問を行う。

①派遣切りなどで解雇された市民の人数、市内勤務、市外勤務別に実態を把握されているか。

②支援策と雇用対策は取り組んでいるか。

③公的セーフティネットとして、生活保護申請の事務処理は、緊急措置などをを行い、市民の尊い命と暮らしに配慮すべきと思うがどうか。

答 市として対応可能な経済・雇用対策として、関係部署が連携して取り組むことが必要であると

考え、今年2月2日に、赤磐市緊急経済・雇用対策本部を設置した。市長を本部長とし、部長級の職員で構成している。

総合窓口を産業振興課に置き、本庁・支所や担当部署間で連携を取りながら相談を受け付けている。解雇された市民の数は、市独自に調査するのは極めて困難である。今後の雇用対策は、相談業務で市民生活の安定化を図りたい。

生活保護の事務処理の迅速化は日頃から対応している。

緊急経済・雇用対策本部

本庁正面玄関に設置されている看板

問

公共墓地の
規模はどうか

答

6 6 5 区画を
計画している



北川勝義 議員

問 備作高校跡地利用について、県に対する①無償払い下げ②企業誘致の積極的な取り組みの要望についての進捗状況は。

答 ①県に今後も要望する②食品関係企業から1社引き合いがあった。

問 入札制度について①過度な価格競争で工事の品質が低下するのを防ぐため予定価格を上げて設定②予定価格の事後公表③実態調査の調査時期・内容等についてどうか。

答 ①本年1月1日から

設計金額1億円以上の一般競争入札の低入札価格調査については、審査基準価格の算出にあたり直接工事費に対する掛け率を75から85パーセントに改定している。②予定価格の事前公表制度は一定の成果があると判断している。今後、事後公表も含め研究検討したい。③実態調査は市内、準市内業者の約90社を対象に実施していて、不良不適格業者の排除に努めている。

問 河川改修について、吉井川水系の河川整備基本方針、現在の改修率はどうか。

答 国において新たなダム建設に頼らない治水対策を実施する河川整備基本計画方針が決められた。これは堤防の嵩上げをせずに川の流下能力を向上させ、洪水対策を行うものである。河川改修率は、吉井川水系で37・4パーセントである。

問 公共墓地について、①規模②販売価格は。

答 ①1区画約5平方メートルとし、665区画の計画。②概算工事費を算出し、1平方メートルあたり15万円とした場合の試算を行い、事業の妥当性を検討している。



公共墓地予定地

問 企業誘致について、内山工業(株)・NTN(株)・(株)放電精密加工研究所・(株)ティムス等の工場着手、事業開始及び人員確保は。

答 21年2月5日に内山工業(株)赤坂工場の増設の立地調印式を行った。NTN(株)赤磐製作所・内山工業(株)の増設については、当面工場建設を延期している。(株)放電精密加工研究所・(株)ティムスについては2月着工の予定である。雇用開始は、(株)放電精密加工研究所は若干名の新規採用、(株)ティムスは当面新規募集を見合わせている。

各委員会構成

産業建設常任委員会

役 職 名	議 員 氏 名
委 員 長	行 本 恭 庸
副 委 員 長	北 川 勝 義
委 員	小 引 美 次
"	山 下 浩 史
"	小 倉 博
"	森 川 勸 治
"	金 谷 文 則

議会運営委員会

役 職 名	議 員 氏 名
委 員 長	北 川 勝 義
副 委 員 長	海 野 雅 之
委 員	小 田 百合子
"	下 山 哲 司
"	松 田 勲
"	行 本 恭 庸
"	原 田 素 代

議会広報編集特別委員会

役 職 名	議 員 氏 名
委 員 長	実 盛 祥 五
副 委 員 長	治 徳 義 明
委 員	小 田 百合子
"	川 澄 章 子
"	行 本 恭 庸
"	金 谷 文 則
"	原 田 素 代

総務文教常任委員会

役 職 名	議 員 氏 名
委 員 長	下 山 哲 司
副 委 員 長	海 野 雅 之
委 員	山 田 秀 士
"	実 盛 祥 五
"	佐 藤 武 文
"	福 木 京 子
"	大 口 浩 志
"	治 徳 義 明

備前広域環境施設整備等特別委員会

役 職 名	議 員 氏 名
委 員 長	山 田 秀 士
副 委 員 長	原 田 素 代
委 員	下 山 哲 司
"	松 田 勲
"	行 本 恭 庸
"	樺 野 志 郎
"	実 盛 祥 五
"	小 引 美 次
"	北 川 勝 義

厚生常任委員会

役 職 名	議 員 氏 名
委 員 長	松 田 勲
副 委 員 長	岡 崎 達 義
委 員	樺 野 志 郎
"	小 田 百合子
"	川 澄 章 子
"	川 手 辰 夫
"	原 田 素 代

第2期 赤磐市議会議員

議長



22
佐藤 武文 (59)
正崎

副議長



17
小田 百合子 (62)
桜が丘西10丁目



1
治徳 義明 (52)
山陽3丁目



2
原田 素代 (53)
山口



3
金谷 文則 (53)
東窪田



4
森川 勸治 (60)
釣井



5
行本 恭庸 (61)
可真上



6
川手 辰夫 (67)
桜が丘東6丁目



7
大口 浩志 (45)
由津里



8
松田 勲 (49)
桜が丘西4丁目



9
小倉 博 (50)
穂崎



10
北川 勝義 (55)
周匝



11
川澄 章子 (57)
桜が丘東4丁目



12
山下 浩史 (58)
周匝



13
小引 美次 (58)
松木



14
福木 京子 (58)
山陽4丁目



15
岡崎 達義 (59)
桜が丘西7丁目



16
下山 哲司 (60)
草生



18
実盛 祥五 (63)
沢原



19
樫野 志郎 (65)
山陽2丁目



20
海野 雅之 (66)
山陽1丁目



21
山田 秀士 (67)
山陽5丁目

※ 写真下の表示は上から【議席番号】【氏名(平成21年6月4日現在の年齢)】【住所】となっております。

議長あいさつ

信頼は安全運転で

議長 佐藤 武文



赤磐市が誕生し2回目の議会議員選挙が執行され、22人の議員が当選し議会の構成も整い、市民のための議会活動が始動しました。

議員は、各々の公約実現に向け、日々活動に精励しています。

平成21年4月24日の議会臨時会において議長に選任され、職責の重圧に毎日身が引き締まる思いであります。

良心に恥じない議会運営を目指し、赤磐市における数多くの行政課題や

市民要望などの諸施策を、議員各位からの英知をお借りしながら、議会が一丸となって難局にも立ち向かう所存であります。

市民から信頼される議会運営を目指し、行政のチェックや課題の点検を怠ることなく、安全運転で多くの負託にこたえて行きたいと思っております。



●お詫び

市議会だより第15号（平成20年12月議会）表紙目次のページ番号に一部誤りがありましたのでお詫びいたします。

議会を傍聴しませんか

本議会、各常任委員会は一 Generally 公開され、どなたでも自由に傍聴することができます。市政の動きや議員活動を知るためにもぜひ傍聴してください。

（本会議：定員 30 人、各常任委員会：定員 5 人）

また、本会議については、市役所本庁舎 1 階市民コーナーにモニターを設置しています。どうぞお気軽にご覧ください。



議会中継のようす



中継用の機材

ご自宅のパソコン等を使ってインターネットによる会議録検索・閲覧もできます。

アドレス <http://www.kaigiroku.net/kensaku/akaiwa/akaiwa.html>

ぜひご利用ください。

編集後記

3月議会の市議会だより16号は、選挙があったために中断がありお手元に届くのが遅くなってしまいました。

牛蛙の声が聞こえはじめ、梅雨入りも近いと感じる頃になった6月4日、新たな編集委員が最終校了をするという、変則的な編集でした。

今後、新メンバー7人が力を合わせて、年4回の市議会だよりをお届けするため頑張ってください。よろしくお願い致します。

議会広報編集特別委員

委員長

実盛 祥五

副委員長

治徳 義明

委員

小田百合子

委員

川澄 章子

委員

行本 恭庸

委員

金谷 文則

委員

原田 素代